



HIGASHICHICHIBUMURA

社会福祉協議会だより

第 1 号
令和4年4月1日 発行

東秩父村社会福祉協議会では、住民の皆様が安心して生活が送れるよう様々な事業に取り組んでいます。これまで、そうした事業を広く皆様に知っていただく取り組みが不足し、時には、社協ってどんな事業をしているの？などのお声をいただくこともありました。

こうしたことは、社会福祉協議会としての努力が足りなかった点でもあり、反省しているところです。

このような状況から、一歩前に進むために、今月から社協だよりをお届けすることと致しました。社会福祉協議会の事業はもとより、住民の皆様を取り巻く福祉制度のことや、生活に関連した情報をお届けできるよう取組んでまいります。手作りのたよりのため見にくい点や表現に足らない点なども出てくると思いますが、住民の皆様と共に歩む社協となるための努力をしてまいりますので、よろしくお願いします。

東秩父村社会福祉協議会長 足立理助



社会福祉協議会職員紹介

現在村社協職員は、7人体制でコミュニティセンターの一部屋をお借りして事業を行っています。職員をご紹介します。

○常務理事 柴原正
○事務局長 眞下温史

○介護支援専門員 坂本房子
○主任 高田浩貴
○主事 黒澤俊太

○ホームヘルパー 落合りえ 中村真弓

社会福祉協議会は、それぞれの都道府県、市区町村で、地域に暮らす皆様のほか、民生委員・児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人等の福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加、協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさまざまな活動を行うとされています。たとえば、各種の福祉サービスや相談活動、ボランティアや住民活動の支援、共同募金運動への協力など、全国的な取り組みから地域の特性に応じた活動まで、さまざまな場面で地域の福祉増進のために活動を行っています。

本村社会福祉協議会の事業一覧は、裏面に記載しました。

次号より順次事業内容を紹介して参ります。また、皆様が日常生活の中で、お困りのことがあった場合、社会福祉協議会としてお手伝いできる場合もあると思いますので、日頃生活される中で、お困りのこと、疑問に思われたことなど、ご連絡いただければ、お話をお伺い致します。社会福祉協議会では解決できない問題は、関係各所へ引継ぎいたしますので、まずはご連絡ください。

新年度事業スタート

令和4年度の社会福祉協議会事業計画及び当初予算は、令和4年3月18日の理事会、3月28日の評議員会において原案通り承認されました。なお、予算概要につきましては、裏面の通りです。

また、社会福祉協議会事業を見直すための中期計画についても、同理事会・評議員会において同意され、令和4年度から3年間をかけて事業及び社会福祉協議会職員体制等について見直しを行って行くこととなりました。

令和４年度 東秩父村社会福祉協議会支出予算内訳

単位：円

サービス区分	当初支出予算額
法人運営事業	28,245,000
福祉資金貸付事業	480,000
共同募金配分金事業	720,000
居宅介護支援事業	6,102,000
福祉サービス利用援助事業	67,000
ホームヘルパー派遣事業	8,778,000
シルバー人材センター事業	6,020,000
合 計	50,412,000

※予備費支出を除く

令和４年度 東秩父村社会福祉協議会事業一覧

1 ホームヘルパー派遣事業	11 戦没者追悼式の開催
2 居宅介護支援事業	12 共同募金配分金事業
3 シルバー人材センター事業	13 ボランティア活動への支援
4 デイサービス事業	14 埼玉県共同募金会東秩父村支会事務局
5 生活福祉資金貸付事業	15 日本赤十字社埼玉県支部東秩父村分区事務局
6 福祉資金貸付事業	16 東秩父村老人クラブ連合会事務局
7 福祉サービス利用援助事業 (あんしんサポートねっと)	17 東秩父村ゲートボール連盟事務局
8 彩の国あんしんセーフティネット事業	18 東秩父村遺族会事務局
9 心配ごと相談所の設置運営	19 東秩父村手をつなぐ育成会事務局
10 敬老会の開催	

◎シルバー人材センターは、常時会員を募集しています。入会時は、説明会を行いますので、必ずご出席下さい。今月の説明会は、4月14日(木)10時よりコミュニティセンターで行います。

たより雑感

今月より、社協だよりをお届けすることとなりました。社会福祉協議会も事業開始から30年余りとなります。これまでの間、住民の皆様のご理解ご協力と、多くの職員の努力で住民の皆様の生活を支えるために弛まない努力が重ねられ、今を迎えています。

今日、人口減少や少子高齢化によりこれまでになく地域社会活動が変化しています。本社会福祉協議会では、そうした時代の変化に対応すべく、昨年度よりシルバー人材センターを立ち上げ、事業運営を見直すなど住民生活に寄り添うための、改善を図っています。今後とも皆様のご協力をお願いいたします。